



2026年3月期 決算補足説明資料

2026年05月15日
株式会社フジタコーポレーション
証券コード:3370

2026年3月期：増収・増益

売上高

5,068 百万円

(前期比103.6%)

4月から委託運営を開始した「道の駅あいおい」及びミスタードーナツ、モスバーガー等の既存業態が好調に推移したことによって、前期より242百万円増加。閉鎖店分54百万円減少などにより、合計175百万円の増収となった。

営業利益

160 百万円

(前期比140.9%)

売上増収による収益増は83百万円。株主優待費用14百万円や外国人雇用関連費用8百万円などの費用を計上した結果46百万円の増益となった。

純利益

125 百万円

(前期比129.2%)

親会社に帰属する利益も前年から28百万円増加し、高い成長率を維持した。

(百万円)

	25.03期4Q		26.03期4Q		前期比		年間計画	
	実績	売上高比	実績	売上高比	金額	対比	計画	進捗率
総売上高	4,892		5,068		175	103.6%	5,139	98.6%
売上総利益	2,891	59.1%	3,043	60.0%	151	105.2%	3,055	99.6%
営業利益	113	2.3%	160	3.2%	46	140.9%	149	107.4%
経常利益	112	2.3%	154	3.0%	41	136.7%	131	117.6%
親会社株主持分に 帰属する当期純利益	96	2.0%	125	2.5%	28	129.2%	123	101.6%

増収要因

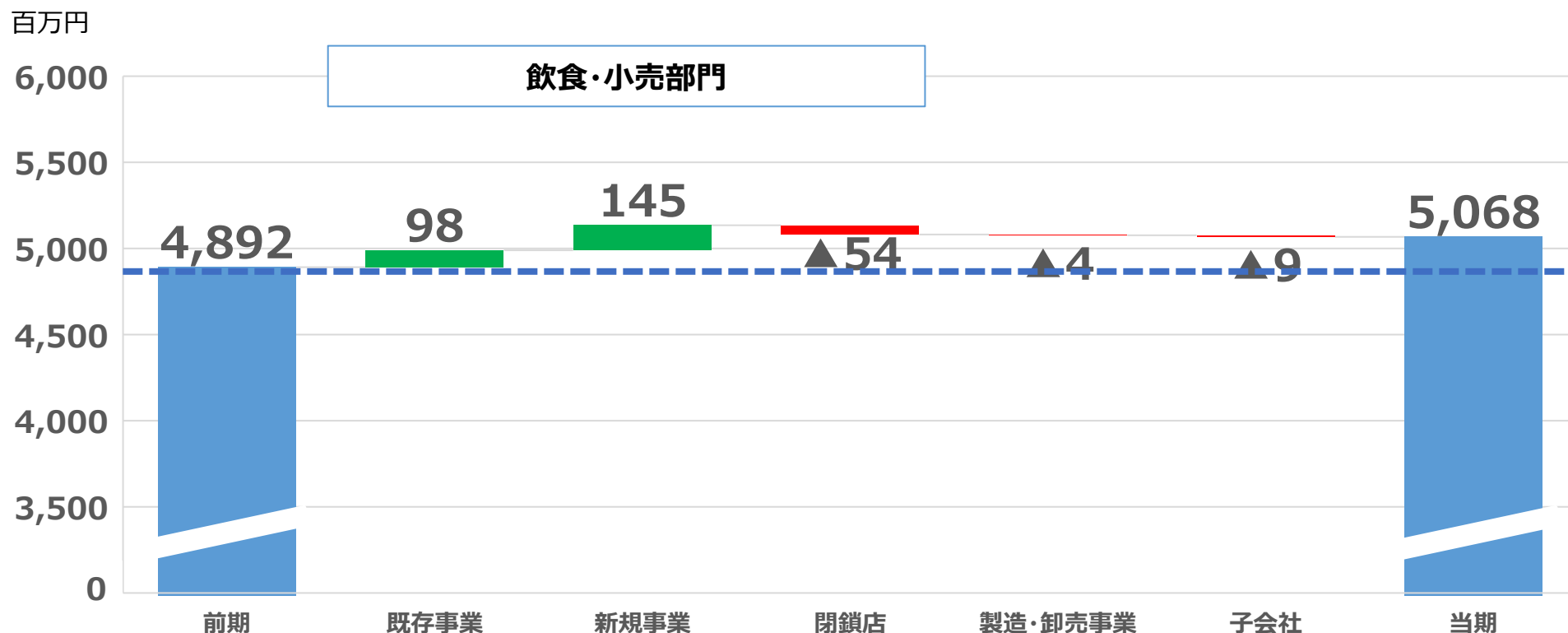
242百万円増

- 飲食・小売部門
既存店 前期比 98百万円増（前年比102.2%）
・ミスド・モスなどの既存業態が好調に推移
- 新規事業 前期比 145百万円増
・道の駅あいおい委託運営開始

減収要因

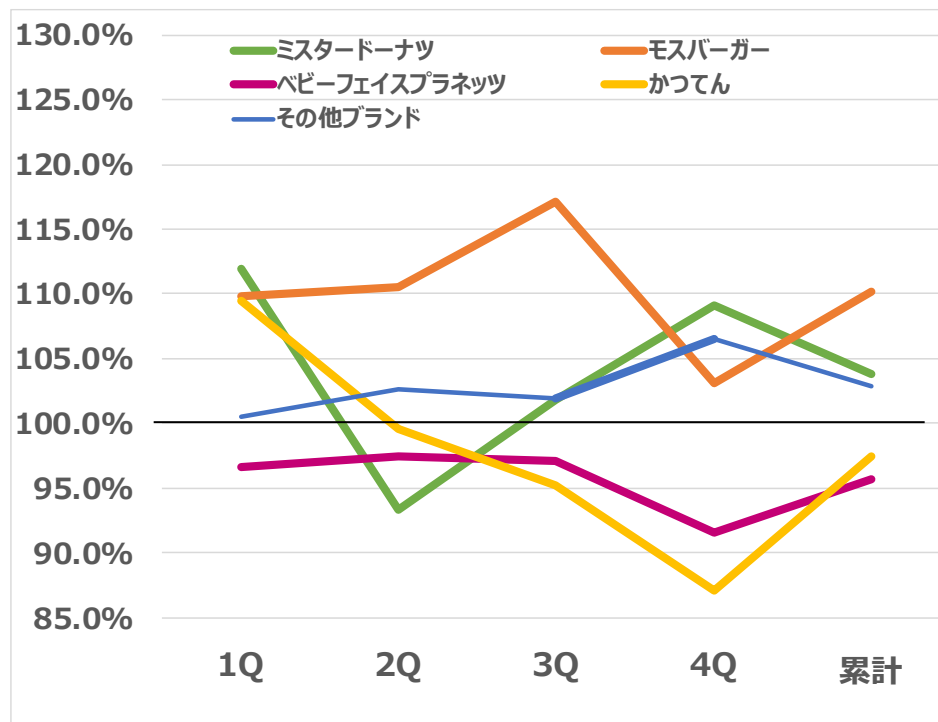
67百万円減

- 飲食・小売部門 前期比 54百万円減
・前期閉鎖店売上
- 製造・卸売部門 前期比 4百万円減
・ふるさと納税の仕様変更などによる。
- 子会社 前期比 9百万円減
・頭数調整等による搾乳量の減

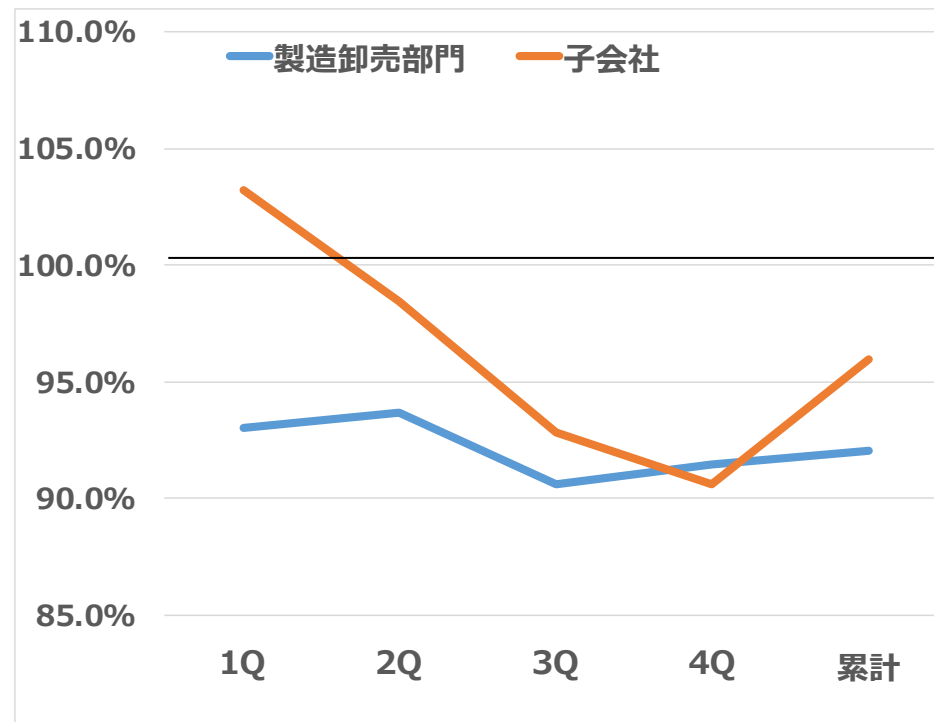


売上高前期比の推移（既存店）

- 飲食・小売部門においては、主要ブランドで前期より伸長している。
ベビーフェイスプラネットは前期出店店舗（24年4月出店）との差異が影響。
- 製造・卸売部門はふるさと納税の仕様変更等もあり92.1%。
- 子会社農畜産部門は乳牛増頭施策により順調に伸長しているが頭数調整もあり前期比96.0%となった。



部門名	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
ミスタードーナツ	111.9%	93.3%	101.8%	109.2%	103.8%
モスバーガー	109.8%	110.6%	117.2%	103.1%	110.2%
ベビーフェイスプラネット	96.7%	97.4%	97.1%	91.6%	95.7%
かつてん	109.5%	99.6%	95.2%	87.1%	97.5%
その他ブランド	100.6%	102.7%	101.9%	106.5%	102.9%



部門名	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
製造卸売部門	93.0%	93.7%	90.6%	91.4%	92.1%
子会社	103.2%	98.5%	92.8%	90.6%	96.0%

増益要因

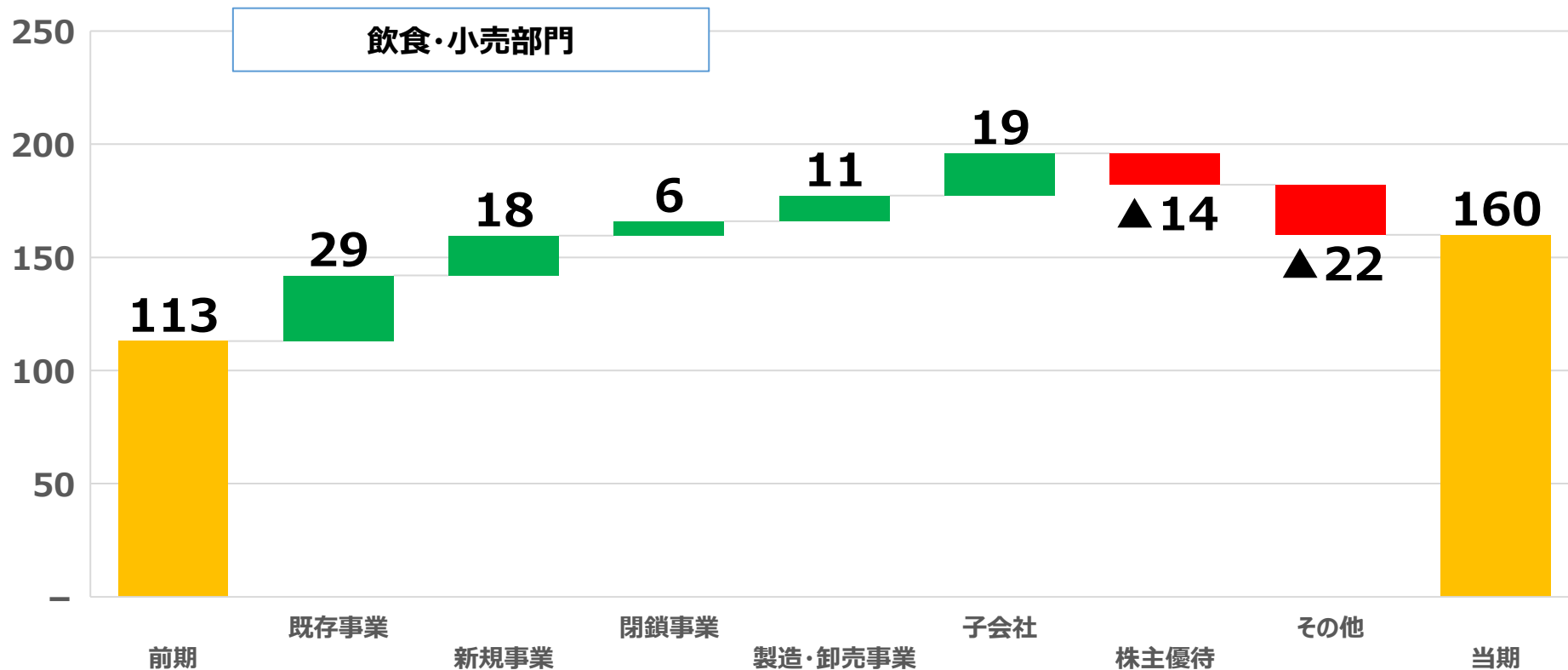
83百万円増

- 飲食・小売部門
 - 既存店 前期比 29百万円増
 - 新規店 前期比 18百万円増
- 製造・卸売部門 前期比 11百万円増
- 子会社 前期比 19百万円増

減益要因

36百万円減

- 株主優待関連費用 14百万円
- 外国人雇用関連費用 8百万円



○連結貸借対照表

(百万円)

	前期末	当期末	増減額
流動資産	705	728	23
現金及び預金	365	328	▲37
売掛金	180	179	▲1
商品及び製品	25	33	8
仕掛品	13	10	▲2
原材料及び貯蔵品	66	79	14
その他	57	98	42
固定資産	2,094	2,088	▲6
有形固定資産	1,391	1,387	▲4
無形固定資産	193	178	▲15
投資その他の資産	509	522	13
資産合計	2,799	2,816	17

	前期末	当期末	増減額
流動負債	785	833	48
買掛金	88	119	32
短期借入金	229	309	81
1年内返済予定長期借入金	156	157	1
その他	313	247	▲65
固定負債	1,775	1,637	▲138
長期借入金	1,654	1,524	▲131
その他	120	113	▲8
負債合計	2,560	2,470	▲90
純資産合計	239	346	107
負債・純資産合計	2,799	2,816	17

1.道の駅あいおいの業務委託運営

4月より「道の駅あいおい」の委託運営を開始。
道の駅の運営改善に加え、積極的な催事参加を実施した結果、
売上高145百万円、営業利益17百万円を計上した。

2.営業店舗の改装

- ①ミスタードーナツイオンモール平岡ショップ改装（6月）
- ②ミスタードーナツ登別イオンショップ改装（7月）
- ③ベビーフェイスプラネット苫小牧店改装（11月）
- ④ミスタードーナツ苫小牧メガドンキホーテショップ改装（3月）

3.製造・卸売事業

- ①子会社TOMONIゆめ牧舎の廃用牛を活用した商品開発・展開
- ②保有のカシス農園のカシスを使用したカシスリキュールに続きカシスエールの販売開始

4.株主優待・配当

- ①株主優待を実施いたしました。
- ②2025年03月期末配当を実施いたしました。

5.子会社TOMONIゆめ牧舎

高齢年経産牛（生産乳量が低い）の頭数調整などにより売上高前期比95.9%だが、
経営改善は進み営業利益は前期比19百万円改善し、経常利益では黒字転換した。

- ①飼料費削減に向けデントコーン作付の更なる拡大。
- ②廃用牛の加工、商品化⇒かつてんメニュー化、リテール販売



- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、当社株式等特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- 本資料の内容及び資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保障するものではありません。様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
- 本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の正確性や完全性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更又は廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本資料は投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合であっても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。
- 資料及びデータの無断転用はご遠慮ください。